

SJクイズ ?

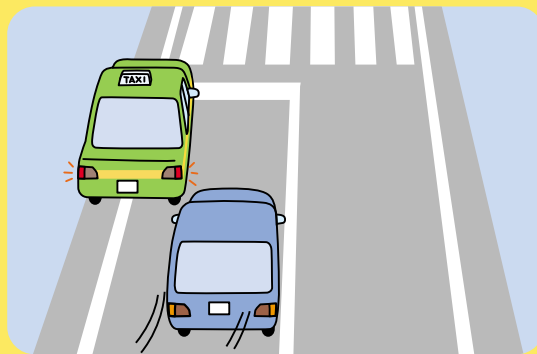
[問題編]

Q1 平成22年中の車両相互の交通事故件数を事故類型別にみると、追突が最も多くなっていますが、2番目に多いのは次のうちどれでしょうか？

- ① 出会い頭衝突 ② 右折時衝突 ③ 追越・追抜時衝突 ④ 正面衝突

Q2 信号機のない横断歩道の直前に停止している車両の側方を通過する時、運転者はどのように通過するべきでしょうか？

- ① そのまま通過する
② 徐行して通過する
③ 停止している車両の前方に出る前に一時停止して通過する



Q3 平成22年中の原付以上運転者（第1当事者）による交通事故件数を法令違反別にみると、安全運転義務違反（安全不確認、脇見運転、動静不注視、漫然運転、運転操作不適など）が最も多くなっていますが、全体のおよそ何%を占めているでしょう？

- ① 45%
② 55%
③ 65%
④ 75%



【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL: 03 (5412) 1736



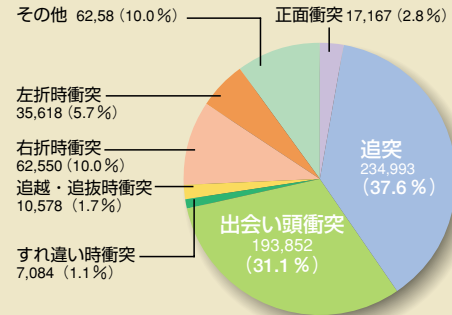
Q1 解答 ① 出会い頭衝突

<解説>

平成22年の事故類型別交通事故件数によると、車両相互では「追突」と「出会い頭衝突」が全体の約7割を占める。「出会い頭衝突」の多くは交差点で起きており、一時停止による安全確認が不十分であることが大きな原因と考えられる。「出会い頭衝突」を防止するには、常に「車両が出てくるかもしれない」と予測して、まずしっかり止まり、確実に左右の安全確認を行う。この基本を遵守することが重要なポイントになる。

●平成22年中の事故類型別交通事故件数（警察庁資料）

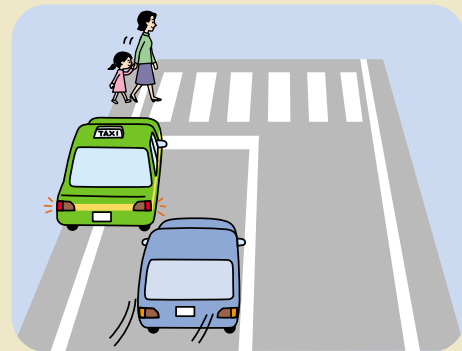
[車両相互]（計624,423件）



Q2 解答 ③ 停止している車両の前方に出る前に一時停止して通過する

<解説>

車両は、横断歩道や自転車横断帯、またはその手前の直前で停止している車両がある場合、その停止車両等の側方を通過して前方に出る前に一時停止しなければならない。停止している車両のカゲから歩行者などが急に横断してくる可能性があるためである。運転者は駐停車している車両の死角に注意を払い、歩行者や自転車の飛び出しなど、危険を予測する必要がある。

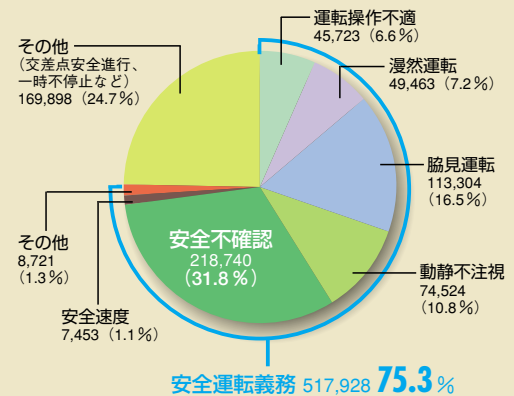


Q3 解答 ④ 75%

<解説>

原付以上運転者（第1当事者）の法令違反別交通事故件数をみると、安全不確認が3割以上を占め最も多く、次いで脇見運転、動静不注視の順となり、安全運転義務違反が全体の約75%を占める。ドライバー・ライダーが道路状況に応じて危険を予測し、十分な安全確認を行うなど適切な運転行動を心がければ、多くの事故を未然に防ぐことができる。

●平成22年中の原付以上運転者（第1当事者）の法令違反別交通事故件数



【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL: 03 (5412) 1736